



2019年8月16日

各 位

会社名 株式会社ティーケーピー  
代表者名 代表取締役社長 河野 貴輝  
(コード番号：3479 東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員管理部長 高木 寛  
(TEL. 03-5227-7321)

### 中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の当社連結業績の動向及び2019年8月9日に公表いたしました台湾においてリージャス事業を運営する13社（以下「台湾リージャス社」といいます。）の子会社化による影響等を踏まえ、2019年6月26日に公表いたしました中期経営計画（2020年2月期～2022年2月期）を見直すことといたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

#### 1. 中期経営計画（2020年2月期～2022年2月期）

(百万円)	2020年2月期 ( 計 画 )	2021年2月期 ( 計 画 )	2022年2月期 ( 計 画 )
売 上 高	56,206	69,150	79,326
E B I T D A	11,228	14,996	18,313
営 業 利 益	7,607	9,617	12,471
経 常 利 益	5,913	9,038	11,918
親会社株主に帰属する当期純利益	2,863	4,456	6,406

#### 2. (ご参考) 前回公表した中期経営計画（2020年2月期～2022年2月期 ※2019年6月26日公表）

(百万円)	2020年2月期 ( 計 画 )	2021年2月期 ( 計 画 )	2022年2月期 ( 計 画 )
売 上 高	54,897	68,441	76,877
E B I T D A	9,745	14,305	16,754
営 業 利 益	6,446	9,352	11,312
経 常 利 益	5,397	8,736	10,703
親会社株主に帰属する当期純利益	3,169	5,168	6,354

### 3. 中期経営計画見直しの理由

中期経営計画見直しの理由といたしましては、2019年5月31日より連結子会社化した日本リージャスホールディングス株式会社（以下「日本リージャス社」といいます。）を含む最近の当社連結業績の動向や、台湾リージャス社の子会社化による影響を踏まえ、当社グループの運営する貸会議室・宴会場・レンタルオフィス・コワーキングスペース等のフレキシブルオフィスや宿泊施設の需要が引き続き旺盛であることから、見直しを行うものであります。

### 4. 中期経営計画の新基本方針

2019年6月26日公表の中期経営計画における基本方針に、「④貸会議室とレンタルオフィス・コワーキング・宿泊施設等を組み合わせ、アジアを入口に世界へTKPネットワークの急拡大」を加え、新成長戦略といたします。

- ① 当社と日本リージャス社とのリソース融合による、共同での物件開発・商品販売・拠点運営の推進
- ② 日本最大のフレキシブルオフィス提供者として「働き方改革」を推進し、B to Bを中心とするサービス展開の拡大及び顧客満足度・リピート率の向上
- ③ フレキシブルオフィスと関連する新規事業分野の開発・M&Aの促進
- ④ 貸会議室とレンタルオフィス・コワーキング・宿泊施設等を組み合わせ、アジアを入口に世界へTKPネットワークの急拡大

なお、中期経営計画につきまして、本日機関投資家向けに説明会を開催いたします。また、説明会の様子は、インターネット上の当社ウェブサイトにおいて動画で公開いたします。

(注) 本資料に記載されている計画につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上